【薬局向け】活用例

過去の禁煙治療歴から適切な禁煙治療の提供に結びついた事例

情報提供元: なの花薬局つくば並木店 / 茨城県

年 齢

50歳代

性別

男性

診療科

内科

介入項目

薬剤削除

事例詳細

改善要因

過去の薬剤情報を確認

経緯

- 今回の処方箋発行元の診療所において、新規で禁煙治療(経皮吸収二コチン製剤)を開始した患者であったが、マイナンバーカードによる受付で同意を得たため過去の薬剤情報の閲覧をしたところ、前月・前々月に他医院において経皮吸収二コチン製剤が処方されていたことを確認した。
- 患者に確認したところ、「概ね禁煙できているが、治療終了後も喫煙したくなることがあるため受診した」とのことだった。
- 直近で他院において禁煙治療が終了していることを踏まえて、今回の処方箋発行元の診療所に疑義照会を行った。 医師と相談し、現状禁煙が継続できていることも踏まえ、概ね禁煙はうまく継続できていることから、自信をもって禁煙を続けるように薬剤師から伝え、今回の処方は削除することとなった。
- その後、薬局においてフォローアップを続け、その後も禁煙が続いていることを確認している。

マイナンバーカードを活用した過去情報閲覧を通して、 適切な禁煙治療の提供に結びついた。